

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

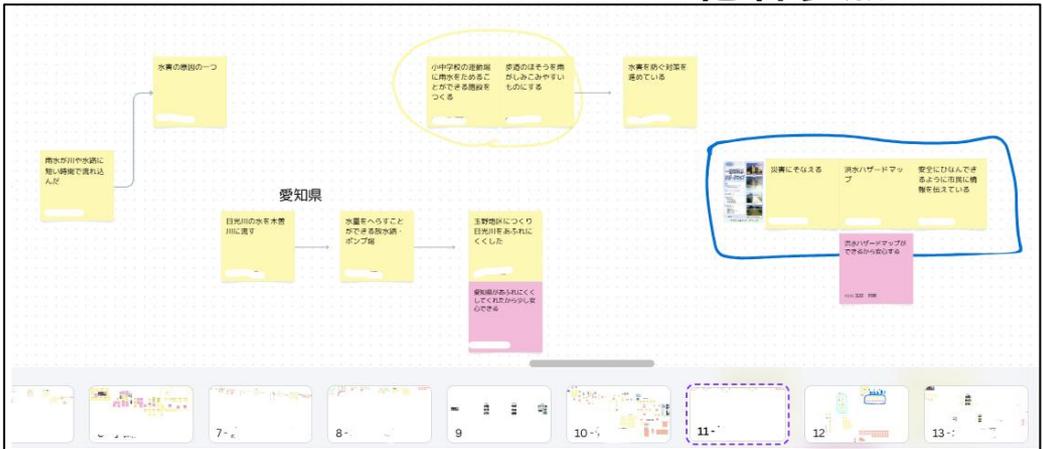
一宮市立朝日西小学校（愛知県）【指定校】

【取組内容】 端末を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けての取り組み

## 複線型授業の様子



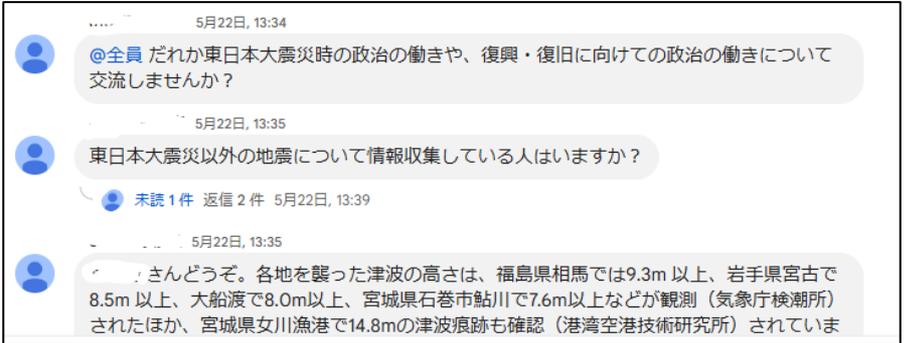
## デジタルホワイトボードで他者参照



## スプレッドシートでの振り返り



## Googlechatの活用



Googlechatでリアルタイムにつぶやき、疑問を投げかけたり、交流を図ったりして、他者と協働しながら学習を進め、デジタルホワイトボードを他者参照しながら自分の学びを深めている。また、振り返りを毎時間書かせることで、児童のつまずきやできるようになったことを教師が把握し、次時の授業へ生かしている。

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

一宮市立朝日西小学校（愛知県）【指定校】

## 【取組内容】 学校全体での情報活用能力の育成の取り組み

## 各学年に情報モラルの授業



## 高学年から低学年へ



## タイピング練習



## カメラ機能やデジタルホワイトボードの活用（低学年）



低学年では、基本的な操作の習得のため、6年生が先生役となり教えてもらっている。また、はじめの一歩として、カメラ機能やデジタルホワイトボードなどを効果的に使い、生活科のアサガオの観察や、体育のダンスの動画撮影、発表会用のスライド作りなどを行った。中学年では、社会科の学習を中心に、情報収集、整理分析、まとめの学習過程サイクルを学び、主体的に学びに取り組む基礎を養っている。このように、発達段階に応じて指導を行うことで、基礎的なタブレット操作の技能を身に付けることができている。

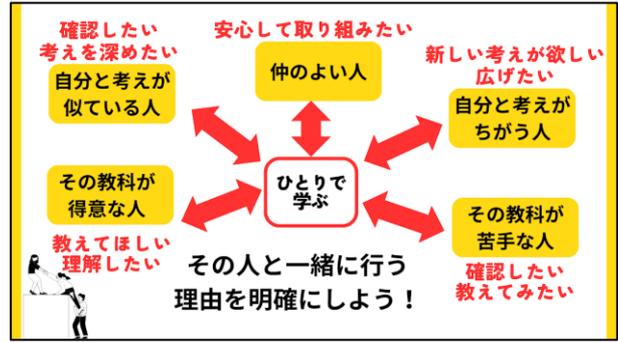
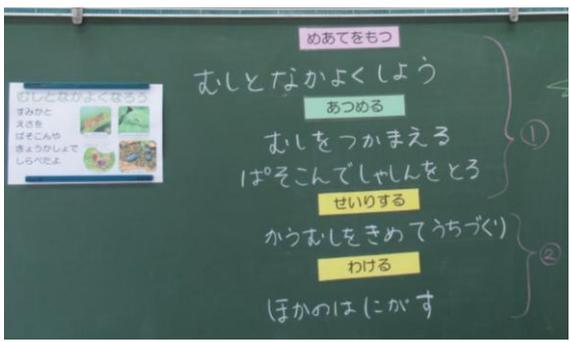
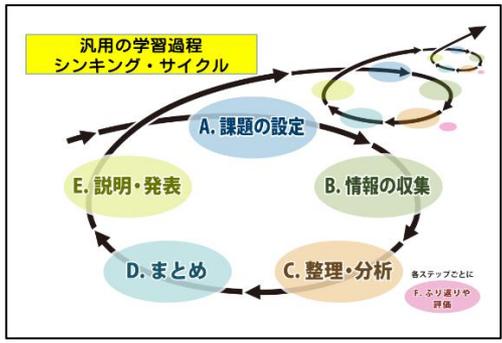
また、情報モラル教育を行い、情報の扱い方やネットモラルなどを日々学んでいる。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

一宮市立朝日西小学校（愛知県）【指定校】

【取組内容】 学校全体での情報活用能力の育成の取り組み

学習過程、物事の見方・考え方、話し合いの方法の掲示



「課題設定、情報収集、整理・分析、まとめ」の学習過程を身に付けさせるために、各教室に掲示している。低学年では分かりやすい言葉にして、1年生から学習過程を意識した授業を行っている。また、高学年では、授業で使うスライドに常に学習課程を示しており、いつでも振り返ることができるようにしている。発達段階に応じた指導をすることで、低学年から学び方を意識させている。

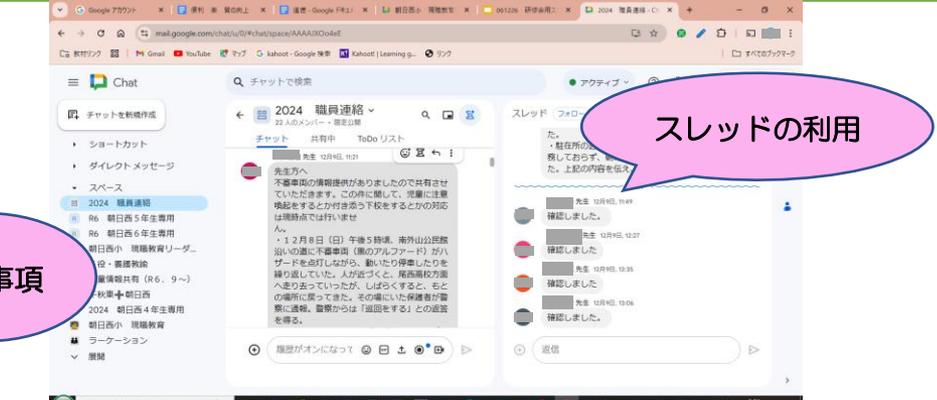
参考文献：高橋純. 学び続ける力と問題解決 シンキング・レンズ, シンキング・サイクル, そして探究へ. 東洋館出版社, 2022, 146p.

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

愛知県一宮市立朝日西小学校（愛知県）【指定校】

## 【取組内容】 職員連絡、現職教育での活用

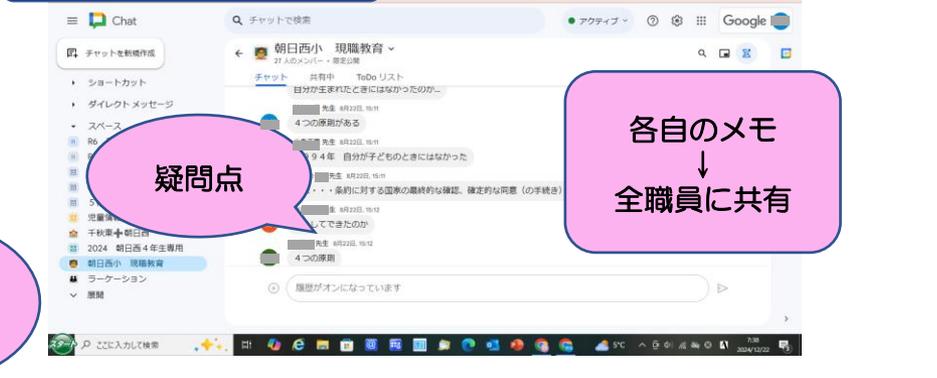
### 職員連絡の活用



### 他校への視察での活用



### 現職教育の活用



#### < 職員連絡の活用 >

日々の業務連絡を紙で配付せず、各自が必要なことを入力する。誰もが即時に入力でき、聞きたいことをGoogle chatにつぶやくことで、すぐに返信があり、即時に解決できる。スレッドを利用し、連絡事項を見たか、アンケートを実施したか等を確認することもできる。

#### < 現職教育、他校への視察での活用 >

各自が、講師の方の話の要点をGoogle chatに即時に入力する。重要だと思ったことを入力しているので、あとから見たときに、どこに多く共感したかがわかる。また、疑問に思ったことも、つぶやき、打ち込むことにより、講師の方への質問事項も忘れない。参観した授業をすぐにGoogle chatにあげる。どのような授業を行っているか、自分が考えたこと・気づいたことをすぐに入力でき、リアルタイムに返信できる。また、画像も送ることができるので、どのような様子なのか一目瞭然でわかりやすい。